

<先週の説教から>

『ルカ 26—悪魔はあくまで悪魔である』

申命記 6:13~19 ルカ福音書 4:9~13

武田真治牧師

今日は「宗教改革記念日礼拝」として献げています。そのためルカ福音書の続きを読みます。ちょうど「荒野の誘惑」に差し掛かり、悪魔が登場していますが、宗教改革者マルティン・ルターこそ悪魔という存在をとて身近に感じていた人物だからです。今日はそのルターの信仰から学びましょう。

ルターが1519年10月31日に、ヴィッテンベルク城教会の扉に「95箇条の提題」を張り出したことから宗教改革が始まったのですが、様々な論争を経た結果、ローマ教皇レオ10世によって破門を宣言されます。その翌年にヴォルムス帝国議会で訊問を受けますが、あくまで「聖書に書かれていないことを認めるわけにはいかない」と証言したのでした。その結果、大混乱が起こり、ザクセン選帝侯のフリードリヒ三世がルターの身を案じ、自らのヴァルトブルク城に匿ったのでした。それから一年余りルターは城内で過ごします(=その間に聖書のドイツ語訳を完成)。ただ、寒く厳しい城内の中で体が弱まる中で或る夜、部屋で書きものをしていた時、部屋の片隅でクルミがコツンと落ちる音を聞き、悪魔がそこに居ると感じたのでした。そして「サタンよ、去れ。私は洗礼を受けている」と叫んだのでした。それほど身近に悪魔を感じていたルターですが、逆に言えば、どのようにしてその悪魔の誘い掛けから自らを免れさせたのかという点が、私たちの学ぶべき事柄ではないかと思えます。

その答えが、彼がヤコブの手紙4章7節『だから、神に服従し、悪魔に反抗しなさい。そうすれば、悪魔はあなたから逃げて行きます。』の説教です。その中には有名な「神様が教会をお建てになると、その傍らに悪魔は(自分の)チャペル(=会堂)を建てるものです」という言葉もあります。そして結論として「だから、神に服従し悪魔に反抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げていきます。(中略)悪魔と議論してはなりません。私たちはイエス様と同じように、イエス様の名によって『サタンよ、退け』と命じるしか

ありません。」と教えてくれています。

まさにそのイエス様の言葉が、この《荒野の誘惑》の時に叫ばれた言葉なのです(=マタイ4章10節)。イエス様ほど“力”を持たれた方であれば、余計に悪魔からの誘惑や挑戦は厳しく、かつ激しく迫って来たのでしょうか。でも、その戦い方は『サタンよ、退け』に尽きるのだと。私たちはそれ程までの激しい誘惑や挑戦は受けないかもしれませんが、それでも悪魔の誘惑を感じるのではないのでしょうか。それをあたかも、もう過ぎ越したものとか、自分には降りかかって来ないとして甘く見ては問題なのだ。まともに議論したり、関わると“滅び”へと結局導かれると(=悪魔はあくまで悪魔!)。イエス様も『主の祈り』の中で「わたしたちを試み(=誘惑)に合わせず、悪より救い出されたまえ」と祈るように教えられたのは、ご自身がその大変さを経験されたからであり、私たちの弱さや罪深さを思っていることなのですから!

【今週の集会】

*聖書研究・祈禱会 I. 11月6日(水) 20:00

II. 11月7日(木) 10:30

聖書研究: ローマの信徒への手紙

祈禱主題: 未陪餐会員を覚えて

担当者: (水) 武田 (木) 伊藤

祈りに覚える人: 喜嶋さん 木村さん

【教勢報告】

主日礼拝 男21 女51 計72

祈禱会 I. 男3 女1 計4 II. 男0 女10 計10

日曜学校 幼稚科3 小中科7 計10

【次週礼拝】 11月10日(日)

聖書: ヨナ書 1:1~3

マルコによる福音書 14:66~72

説教: 「ペトロ、お前もか」 羽倉信彦 長老

讃美歌: 518(1)、32、482、511、397、

【次週当番表】 541(1)

司式: 齋藤長老 奏楽: 勝村 礼拝: 金刺長老

献金: 新元 西尾 受付: 鈴木 橋本

会堂準備: 飯島 岡本 金刺 中村

森本

看板: 岩佐 週報: 金刺 お花: 茨木

【次週集会予定】

礼拝前: ・聖書輪読会

礼拝後: ・お茶の会 ・聖歌隊練習

・壮年/婦人/ダビデ 各会

週報

2024年度 教会標語

「主につながり、その枝としてひろげて」

2024年 11月 3日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>